

プレキャストパラペットL型

河川堤防の嵩上対策に貢献！



■ 特徴

1. 安全確保

自立式特殊堤として洪水対策効果を発揮します。

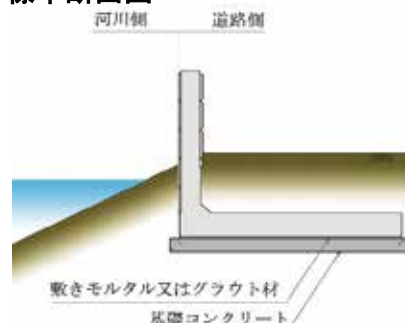
2. 工程削減

川側の型枠組立時の足場等、仮設工が不要となります。

3. 工期短縮

自立式L形構造のため、施工に優れ、工期短縮が図れます。

■ 標準断面図



■ 工事概要

平成28年8月22日台風9号の大雨により、砂川堀雨水幹線周辺で浸水被害が発生しました。

このような災害から県民の生命や財産を守るために、河川と下水道が連携して対策を行う取り組みが進められ、堤防の嵩上げ工事が計画されました。

そこで、工期短縮・施工性向上、桜並木の保全を目的として、特殊堤のプレキャスト化を実現した「**パラペット(L型)**」が採用され、「**リフトローラー工法**」による施工が実施されました。令和1年10月の台風では3.7mの水位上昇が確認されましたが、パラペットによる嵩上げ対策により浸水被害を防止することができました。

＜施工年度＞ 平成30年度
 ＜施工場所＞ 砂川堀雨水幹線
 ＜発注機関＞ 埼玉県荒川右岸下水道事務所

丸栄コンクリート工業株式会社

さいたま市北区宮原町 3-372

TEL 048-661-1700

URL <http://www.maruei-con.co.jp>